



夢はしよる みんなの人生を豊かにするために

2021-2022年度 国際ロータリー第2730地区 宮崎県中部グループ

宮崎アカデミーロータリークラブ 会報

第 72 回例会 2021年 9月 28日

●例会場 zoom、オンライン

●ロータリーソング 奉仕の理想

会長 水居 徹 副会長 原田 隆治 幹事 辻 清

■会長あいさつ

水居 徹会長



第6回 私とコンピュータ

実は、私は文系です。えっ文系でIT会社をやっているんですか？と驚かれることもしばしばです。場合によっては文系の社長で大丈夫なの？と言われたことも、面と向かって3回言われたことがあります。おそらく陰では数十回言われているでしょう。

大学は文学部中国哲学科で、四書五経の礼記を勉強していました。

おそらく、みなさんも漢文はあまり好きではなかったのではないのでしょうか？礼記はいわゆるマナーブックでして、講義の際には前からつめなさいとかゴミを拾う時は着物の袖でごみを隠してから拾いなさいとか書いてあります。講義の際には現代でも2000年以上前の古代でも、講堂や教室の後ろから座っていたようです。遅れてきた学生が前に座ることになります。そうすると講義をさえぎるような結果になります。前から詰めて座れば、後から来た人も後ろにこっそり座れるので講義が中断しません。

ゴミは、落ちているものを見たくないものです。ゴミを拾おうとすると周りの人はごみの存在に気が付き、ごみを見てしまいます。汚いゴミを見れば周りの人も不快になります。そこで着物の袖で隠してから拾うのです。

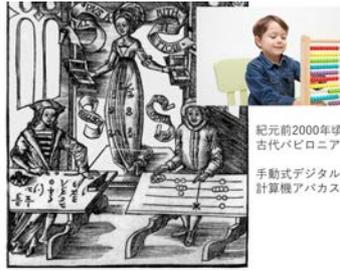
礼記にある考え方では、男女の關係に厳しいです。裏返せばそれだけ乱れていたということでしょうか。兄嫁が溺れているときに直接手で助けてはいけない、なぜなら手を握り合うことで情が移るという考え方があったのです。

さて、こういう勉強をしていた私が東芝に入り、パソコンの営業マンになったのですが、実は大学4年の時にパソコンを買いました。8ビットの東芝製を買いました。東芝になったのは偶然で、安かったのでもそれにしました。弟は高校生のころからマイコンを自作していて、その影響で買ってみました。東芝に入り、配属はOA機器事業部で、進んでPCを選択したのですが、東芝のPCはまったく売れていませんでした。それでも頑張ったのですが、このあたりは今日の卓話でお話することになると思います。

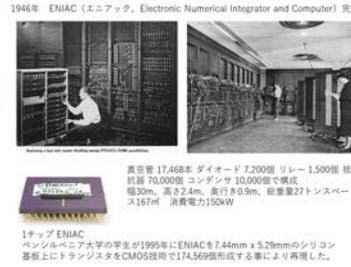
私とコンピュータの出会いはこのようにきっかけでした。さてそのコンピュータですが、面白い写真等をお見せします。



紀元前2世紀
古代ギリシア人
歯車式アナログコンピュータ(世界最古)
アンティキティラ島の機械

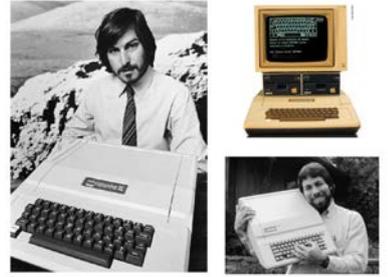


紀元前2000年頃
古代バビロニア
手動式デジタル
計算機アバカス



1946年 ENIAC (エニアック, Electronic Numerical Integrator and Computer) 完成

真空管 17,468本、ダイオード 2,209個、リレー 1,500個、総
質量 70,000kg、コイル数 10,000個で電圧
幅30m、高さ2.4m、奥行き0.9m、総重量27トンスペー
ス167㎡ 消費電力150kW
1チップ ENIAC
ペンシルベニア大学の学生が1995年にENIACを7.44mm x 5.29mmのシリコン
基板上にトランジスタをCMOS技術で174,569個形成する事により再現した。



国内のコンピュータの歴史はあらためて紹介します。

私は文系でしたが、たまたま、黎明期からPCに携わったことから、詳しくなりました。というのもすべて初めてのことばかりでしたので、自分で調べたり実践して覚えるしかありませんでした。それと社内外に詳しい友人がいて教えてくれましたし、インターネットが始まるとそこでの友人たちや、会議室的なところで教わりました。

好奇心が旺盛なことも理由のひとつかもしれません。今、コンピュータという言葉はあまり使われません。ネットを使う、スマホを見るという言葉になってきています。私が会社に入ったときは電子計算機、電算機でした。これは死語になりつつあります。数年でコンピュータも辞書から消えるのかもしれない。

■幹事報告

第72回例会 幹事報告 幹事の辻です。

例会開始前に激しい雨が降りました。

宮崎市内でも内海地区で国道とJRを塞ぐ災害が起きました。被災された方、ボランティアの方々をはじめ、建設関連の企業が復旧にご尽力をされております。一日でも早い復旧と生活が戻ることを祈ります。

尚、県内、長雨により中山間地は特に多く水を含み、土砂災害の恐れがあります。くれぐれも移動の際は、ご注意ください。

又、政府は、全国緊急事態宣言及びまん延防止措置を9/30で全面解除する方針を固めたとの報道が出ました。たくさんのご意見がありますが、皆さんの努力、ご尽力、犠牲もありここまでたどり着いたのだと考えています。

医療従事者、関係者の皆様に感謝申し上げます。

①熱海豪雨災害被災地支援金の報告について

第2730地区より1,000,000円の建替え寄付をされております。

今回の義援金として各クラブより1,261,876円が地区に集まりました。差額の261,786円につきましては、今後の災害支援に備え、地区災害復興支援金に積み立てることとなりました。

皆様への感謝の意がきております。

②クラブ事務局からの郵送物について



今月、2ヶ月分の「月信」「ロータリーの友」と「宮崎県中部グループロータリークラブの会員名簿」を郵送でお届けいたしました。届いておりますでしょうか。「宮崎県中部グループロータリークラブの会員名簿」は外面に各会員の名前を記載しています。ご確認ください。尚、「宮崎県中部グループロータリークラブの会員名簿」は、各クラブ会員の個人情報が入っておりますので、取り扱いには十分にご注意ください。

③ガバナー月信9月号の訂正について

月信9月号

P1 池ノ上克ガバナー就任年度

誤 2022-23年度 正 2023-24年度

P2 委員長就任あいさつ 挿画（写真説明）

誤 島津亭 正 島津邸

ご確認ください。

④他クラブの例会場及び事務局変更のお知らせについて

鹿児島サザンウインドロータリークラブ

鹿児島城西ロータリークラブ

メイキャップなどで向かわれる際は、各クラブのHPを参照されてください。

⑤クラブ協議会について

11月にガバナー公式訪問が予定されておりました、それに伴い、ガバナー補佐をお招きし10/26に理事・役員にてクラブ協議会を開催いたします。

場所：ホテルマリックス

時間：18:00～

理事・役員の皆様は、お時間調整お願いいたします。

詳細は、別途、報告いたします。

⑥宮崎県中部グループIM（インターシティーミーティング）について

出欠のお返事を9/30日までにいただくこととなっております。

メールにて会員の皆様に案内とプログラムをお届けしております。

ご確認をお願いします。

⑦各委員会活動について

まん延防止措置が解除されます。今年度は既に3ヶ月を過ぎようとしています。

各委員長におかれましては、全員参加型の委員会メンバー構成となっておりますので、委員会を開催し、クラブ目標・施策に対しての対応を協議していただく行動を開始していただきたい。

よろしく申し上げます。

⑧次回以降の例会について

次回、第73回例会以降の例会場ですが、今日現在、未定です。宮崎大学学内開放の連絡がありましたら早々に通常例会に戻したいと考えております。

年内は、宮崎大学図書館内「hidamari」を中心に予約をしています。

正式に決まりましたら、早々にご案内いたします。

⑨本日の例会内容を週報としてまとめ、WEB例会にてメイクアップにつなげます。

本日、報告、発言された方は、原稿を9/16（木）までに羽佐間公共イメージ委員長にメールで送ってください。その際、文字起こし不要となりますようにWord又はExcelデータなどをお願いします。

◇2021年8月21日付 静岡新聞



◇2021年8月21日付 山梨日日新聞



◇2021年8月23日付 読売新聞静岡版



2021年8月26日

Rotary SERVE TO CHANGE LIVES RID2620 熱海豪雨災害支援報告 I

国際ロータリー 2021～2022年度
同期ガバナーの皆様

RID2620 熱海災害支援本部
本部長 小林健一郎

熱海市へ支援金 6100 万円を贈呈
全額被災者生活再建に活用



DG 小林マセージ動画

国際ロータリー第 2620 地区は 8 月 20 日、静岡県熱海市の土石流災害への全国からの支援金 6100 万円の目録を同市にお届けいたしました。

7 月 3 日の災害発生直後に「RID2620 熱海豪雨災害支援本部」を立ち上げ、ガバナー会を通して全地区へ災害支援金の要請を发出させていただいたところ、ガバナーの迅速な善意溢れるご対応をいただき、地区やクラブ、また関連組織から多額の浄財が寄せられました。さらには、ロータリー米山記念奨学会を通して、台湾米山学会からも支援金が送られてきました。

そこで支援本部と熱海南 R C、網代多賀 R C の会長幹事 8 名が熱海市役所を訪れ、齊藤栄市長に目録を手渡しました。私からは「被災者支援に役立ててほしいという、全国ロータリー会員の気持を届けさせていただく。支援金が被災された方々の復興へのお手伝いの一助になることを願っている」と挨拶。齊藤市長は「被災者の生活支援が最優先と考えている。生活再建に使わせていただく」と話されました。支援金は全額が被災者の生活再建のために活用されます。

なお、引き続き支援金をご送金いただけることのお申し出がございますので、9 月中に 2 回目の贈呈を行う予定です。皆様のご支援ご協力に深く感謝を申し上げ報告とさせていただきます。

熱海市役所での支援金贈呈式



■出席報告

クラブ管理委員会梶田副委員長

本日状況 会員数 39名 本日zoom出席 14名 欠席 25名 出席率36%

第71回修正出席 会員数39名 zoom出席19名 webメイクアップ9名 修正出席率71.8%

■委員会・その他報告

ロータリー奉仕デー 海岸美化プロジェクト2活動報告

2730地区社会奉仕委員会 勢井 由美子 副委員長



ニコニコ清花報告

勢井 会員

2021年9月をもって池ノ上 学長が宮崎大学学長
をご退任されます。

池ノ上 学長本当にありがとうございました。
とのご報告がありました。



■卓話

アイコムティ株式会社

水居 徹 会員

バリバリの文系の僕がなぜITの会社を経営しているのか

みなさん、こんにちは。

なぜいまさら、私の卓話？と思われる方がおられるかもしれませんが、実は初めての卓話となります。

いつもいろいろなところでしゃべっていますので、卓話は終わっていて当たり前だったの
かもしれません。

さて、そこで卓話ですが、内容は私の身の上話です。今日に限り、我慢して聞いてくださ
い。

ほんとうは謎に包まれる水居がよいのかもしれませんが。

実は1998年に早稲田大学の理工学部で話した内容が今日の卓話です。早稲田は、当時理工
学部の教授で東大名誉教授の大須賀節雄先生に招かれ、社会人による授業コースの一人と
して担当、20年間毎年、年に1回の授業をしていました。そこで、就職、起業あたりを話
してほしいということでまとめたのが今日の話です。

大須賀先生は、コンピュータについての学問では多くの業績を持つ方で、日刊工業新聞社
とりそな銀行の中小企業振興財団が共催する、中小企業優秀新技術・新製品賞の審査員を
されており、日刊工業新聞社の日刊産業研究所の下請け仕事をしていた私を審査員として
招いていただいた方です。

そして、また大宮高校の先輩から声がかかり、大宮高校のハローワークという職業講座に
招かれました。ハローワークはPTAが主催するもので、OBが20名ほど秋に授業を2コマ受
け持ちます。2009年、2010年にお声がけいただき、ちょっと間があいて2015年からは毎年
担当させていただいており、今年も10月2日に開催されます。通算9回目となりますが、私

はとても楽しみにしています。後輩ということもありますが、若い人たちに少しでも私の経験が少しでも役に立てばよいなということで、やりがいを感じています。

では、本編に入ります。最初に自己紹介をします。1959年、昭和34年生まれです。天皇陛下は学年が一緒です。私の小さい時の写真は粉ミルク会社のノベルティのアルバムだったりします。大宮高校を出て、名古屋大学に進みます。文学部です、タイトルのとおり、文系です。中国哲学科を経て東芝に入ります。その後、東京で独立、1995年に宮崎の今の会社を設立し。2001年くらいから宮崎が中心となります。いまだに東京に家族はいますので、単身赴任20年になります。寂しい単身赴任です。

宮崎で仕事をするようになり、困ったのは、私にとって、宮崎は誰も知らない未知の場所だったということです。宮崎を出たのが18歳、宮崎に戻ったのが42歳ですから、もう県外のほうが長いわけです。そこで誘われるままにいろいろな団体に所属しました。最初は経済同友会でした。エースレーンの藤元さんに誘われました。そこで加賀城建設の加賀城さん、宮崎総合学院の川越さん、坂下組の坂下さんらと知り合いました。また、商工会議所にも入ることとなり、実は東京で東京商工会議所の港区支部のインターネット講座などを担当していたなどもあり、積極的に活動に参加、後に最年少でしたが1号議員に推挙されました。倉掛さんというすばらしい専務理事がおられて、ほんとうにいろいろとお引き立ていただきました。1号議員も、私のような、農家生まれの人はいません。伝統的な企業の方ばかりです。経済同友会も飛松代表幹事（当時、宮銀当頭取）に、君のような新しい経営者になるべき、と幹事のひとりとして推挙いただきました。

たくさん先輩方に導かれ、宮崎で仕事をする事となりました。もちろん、ほかにもたくさん目をかけていただいた方がいます。

そういった縁でロータリーにも入ります。

私は好奇心が60を超えても旺盛です。とはいえ、ここ数年は趣味は、旅行、カラオケ、海外ドラマ鑑賞です。旅行は島が好きです。石垣にはこの16年くらいはまっています。

海外ではラスベガス、ハワイ、ソウルですが、すべてガイドができるくらいのレベルに到達していますので、いつでもお誘いください。

カラオケは、今のマイブームはYOASOBIです。

私の祖父母は宮崎の神宮の西側で農家でした。祖父母には娘二人いましたが、妹は終戦直前に風邪でなくなったそうです。薬があれば助かったそうです。そのため母は一人っ子でした。父親は三股町の没落した家の次男で、見合いをして水居の家に入る事になりました。

就職先がない時代で、ようやく延岡の農協に宿直所に住み込みで就職を得て新婚生活がはじまったようです。母親にしてみるとまったく知り合いも友人もない中での子育てはたいへんだったようで、下に弟が二人できたときに、私は宮崎の祖父母に預けられました。祖父母のもと、農業の合間の子育てなので、私は一人でいることが多く、無口で引っ込み思案のおとなしい子に育ちました。もちろん祖父母はとってもかわいがってくれました。庭にブランコ、竹でできたジャングルジム（滑り台付き！）などを作ってくれ、田んぼの土を取ってきて粘土を作ってくれたり、時計のエンジン部をどこかからか持ってきてくれたりしました。

その後、延岡の両親に引き取られ、延岡で小学生となります。その後、宮崎市農協に空きができ、父親は転勤します。私たちも宮崎の実家に戻ります。

大宮小学校に転向しますが、延岡なまりがあり、それをいじられることがあり、余計に地味な子どもになっていきます。

小学校5年の時に、母親がフジテレビのクイズ番組に応募し、それに出ることになります。放送の翌日、学校に行くとはほぼ全校生徒が教室に私を見に来ました。その結果、つのままには人気者になり、みんなが一種のレスペクトをしてくれるようになりました。

すると、自分に変化が生じます。かけっこは万年ビリでしたが、6年生の時には6人中3位になります。初恋もこのころです。自分に生まれて初めて自信がついたのかもしれない。

そのせいか、中学時代はあばれていました。今日は割愛します。

受験がありましたが、大宮高校附属大宮中学ですので、無事入学します。ところが油断がありました。数学1のカリキュラムが大きく変わったんだそうで、そのため、高校入学前に特別な講座があったのだそうです。やんちゃな私はさぼっていました。高校入って因数分解ができず、成績は学年で最下位のほうでした。その代わり、国語は大得意で、旺文社模試で偏差値が英語60数学30国語140というわけのわからない結果もありました。

当時、文学にあこがれ、詩や童話を書いていました。大学は文学部と決めていました。最終的には名古屋大学に入るのですが、当初は京都大学を目指していましたが、9教科ということ、次年度から共通一次だから浪人は不利ちうことで、ひとつ落とせということで、名古屋にしました。

実は、京都がだめなら早稲田という思いがありました。両親は、私立は経済的に出せないとはいっていましたが、試験だけは受けさせてくれ、力試しで、とお願いをしました。

(通れば行かせてくれるだろうという期待もありましたが) 実際早稲田受験に行きましたが、遠縁の社会人の方に面倒を見ていただき、羽田出迎え、早稲田の試験場視察(彼はOBでした)、宿泊も彼のアパートでした。試験前夜、王将で晩御飯を食べ、部屋に戻り、彼はビールを飲み始めました。リラックス! ということで少し飲みました。

目が覚めると翌朝、彼はまだいびきをかいていて、時計を見ると11:37でした。彼が大学に電話をしてくれましたが、もちろんもうだめで、東京観光して帰りました。

宮崎空港に迎えに来た母が、どうだった?と聞きました。「やっぱ早稲田はむずかしいわ!」と答えた私は、結局、母が亡くなっても秘密にしています。

名古屋、最近ですと下品な市長が有名です。みなさん、彼の言葉遣いは名古屋弁ではありますが、あれは今は使われない、港湾地区の下品ななまりです。名古屋の人はあんな言葉遣いをしません。見た目とかそういうので入るバカな政治家です、彼は。間違えて期待してみんな票を入れましたが、再選はありえないおっさんです。

食べ物で苦労を最初はしましたが、今では第二の故郷です。アルバイトで氷の配達をしていました。製氷機の無い時代ですので、夜の店は氷を買っていました。最大で16貫目、60kgを持って配達します。当時の私は仮面ライダーのように腹筋と胸筋がすごかったんです。

4年間そのバイトをしましたが、卒業年に新しくオープンしたスナックがありました。若いきれいなママで、夏は暑いでしょうとお絞りをくれたり、冬はあっためた缶コーヒーをくれたりしました。今週でバイト終わりです、お世話になりました、とあいさつしていたら、最終日に松坂屋の包装のハンカチをくれました。

余談ですが、その20年後、名古屋の錦(銀座のようなところ)で取引先に連れていかれたクラブで彼女と再会します。彼女はそのクラブと飛驒牛の和食屋のオーナーでした。

すごいのは私を覚えていたことです。あの青のウインドブレーカー来ていた子！と彼女は言いました。

東芝に入ることになり、入社1か月前に憂鬱になりました。もともと持っている地味な部分が首をもたげてきたのです。

ある先輩から、友だちを作れとアドバイスされました。入社して横浜磯子の寮に入り、川崎の研修センターに通います。同期300人がクラス分けして講義等を受けるのですが、そこで、私はたまたま同じ机にいた同期を誘いました。「帰りに飲んでいかん？」名古屋なまりでした。

相手は変な顔をしますが、みんな見知らぬ同期ばかりで、友だちがいない状況でしたので、意外とすんなりとナンパは成功したのです。

川崎の砂金通にある養老の瀧でビール1杯に焼き鳥ついて550円で友達が増えました。当時研修生の写真付き名簿があり、夜、寮に戻って、名簿に、知り合ったら○、会えば話をするくらいになったら◎をつけるようにしていました。当初の目標は1か月で100人でしたが、結果50人でした。ところが研修の終わる2か月後、◎は200個になっていました。自分が誘わなくても友人が友人を連れてくるのです。

数年後のことです。私は東京都立大からコンピュータシステムを受注します。ところがPCとホストを接続するソフトウェアは未開発でした。開発予定ということで提案したのです。（ここが文系なんです）受注した以上、開発を前倒ししてもらう必要があります。納期が迫る中、直属の課長はおまえのせいだと言い始め、開発をしている工場の部長にお願いをしてこいと言います。いや、課長も一緒に、というと、E部長と俺は合わないから行かない方がいいと妙な言い訳をしていきません。

なんで2年目の俺が？と思いながら、府中の工場に向かいます。府中工場はどちらかという電車とかエレベータとかをやっていて、とても大きな工場で、その一角になるソフトウェア部門に行くには工場の門から20分ほど歩いてかかるほどでした。

フロアの受付に電話があり、それをとってE部長を呼び出します。実はE部長はそのフロアの奥に座っていて、見えています。電話をとった前の席に人が部長に振り返って言葉を交わしていますが、部長は手でXを。電話の人は、すみません、いま席を外していますと嘘を言います。

私はしばらく時間をつぶしてまた電話をしますが、同じことでした。廊下に出て、どうしようか、もう帰ろうかと考えていた時でした。え、水居くん？と声をかけてきたのです。川崎での研修時代、1割の30人しかいなかった女子の同期生の一人のYでした。とくによく飲んでいて一人だったので、懐かしいと同時に驚きました。

どうしたの？本社だよ、という彼女の言葉に、実はこうこうでE部長に会いにきたけど、会ってくれないという話をすると、Yは、わかった、ちょっと待っていて。と私は応接室に案内しました。すると数分後にそこにE部長とYが来たのです。E部長は、なんだ、Yの同期なのか？と切り出します。Yが私のことを同期のまとめ役でとてもまじめなんですよと紹介。YはE部長の秘書でした。E部長はYがお茶を出して退出すると、Yには頭があらがないんだよ、しょうがないから来たぞ！と。

あらためて受注状況の説明と、事前のネゴなしに提案したことのお詫び、都立大の教授の期待値がとても大きいことを伝えるとE部長は最後、わかった、しっかりやる、安心しろと言ってくれました。

その後E部長は本社に転勤、私とは飲み友達となりました。

パソコン営業部に配属され、売れないパソコンを売ることになります。NECの商品は最大7割のシェアを持っていました。東芝は2%もなかったと思います。在庫掃きたてのため、応援販売として秋葉原の店に立つことになります。ある量販店の店舗はユニフォームや名札までくれました。その店のその時の売れ筋はシャープでした。MZ80という機種でしたが、ほとんどが指名買いの客です。私は東芝ですが、お客さんから見れば店員です。MZの話がされると店員に引き継ぐのですが、店員も空いてない場合もあり、しかたなくシャープMZの説明をします。競合機種なので、実は詳しいわけです。私の説明で納得して買う人も出てきます。この時に、商品の魅力はとても大事なのだと思いました。その時の東芝は価格を安くしたり、ヘルパーがべたぼめしたりして売っていたわけです。なんにも言わなくても売れる商品が強いというのがよくわかりました。

夏の商戦が終わり、シャープの秋葉原営業所長が表彰状を持って来店しました。月間で秋葉原全体で一番シャープを売ったということで私が表彰されたのです。

店長のいたずらで、シャープには東芝の人間であることを伏せていたようです。さすがに表彰は辞退しましたが、所長にはビールをごちそうになりました。

東芝では在職中に4つの表彰をいただきました。PCの拡販に対してです。途中から営業部から営業推進部に回り、販売網や商品企画に関わるようになりました。そこでダイナブックが誕生します。NECを抜いてノートパソコンでシェアを獲得します。ところが、上司たちはそれで調子こきます。

市場へのチャレンジをやめて保身に走ります。いろいろあり、私は東芝をやめます。その前の年に父親が海で遭難します。いまだに帰ってきません。父親が52歳でした。それもあり、自分の人生、自分で船を漕ぐことを決断しました。

取引先や親しくなっていたソフト会社からお誘いがありましたが、自分で船を漕ぐことで会社を設立しました。

ソフト会社はまだ小さいところも多く、その販促の仕事をいただいていた。マイクロソフトもソフトバンクもまだまだ小さい会社でした。

ラスベガスでCOMDEXという展示会が毎年開催されていて、それに行くようになっていました。

最大で20万人を集めたCOMDEXでマルチメディア、そしてインターネットに出会います。

インターネットビジネスには1994年から特化するようになり、当初はインターネットサービスプロバイダ（ISP）設立支援をおこなっていました。その延長で宮崎に来たわけです。

途中、三重県の地域情報化の仕事を受託します。約3年間、三重県に通いました。実はこの時、三重県はシャープの亀山誘致など企業誘致で有名になっており、企業誘致のメンバーとも交流（隣の部署だった）したことが、のちの宮崎県の情報通信作業誘致につながります。

1995年に宮崎インターネットを設立、これは大宮の後輩である2人と、陸の孤島が情報の孤島になるのはいやだねということでスタートしました。

以来、地域情報化を旗頭にいろいろな展開を行ってきました。

2002年には南九州初のデータセンターを開設、法人ユーザが中心になります。いわゆるサーバーがメインのビジネスとなりました。

結局、途中から失敗が続きます。

福岡新市場に上場を考えたのが一つのミスです。上場のためコンサルティングに年間3000万円の経費がかかり、売り上げ拡大のため東京支社開設でそれが裏目に。コンサルの指導で資産の除却を3000万ほど行いました。ソフトウェア開発を県の補助金で行ったのですが、これは上々の会計基準では、除却しないとイケなかったのです。財務状況がひどくなり、宮崎出身の社長が率いる東京の会社と合併します。

これが大失敗でした。二人代表で東京側を社長に、私は専務となりました。当社を存続会社にしたので、彼らの借金もすべて引き継ぎました。これが最大の失敗でした。営業方針もでたらめで、営業すれば売れるという論理で逆にいうと商品戦略は行き当たりばったりでした。韓国製のLED照明を宮崎で同意なしに展開し、不良品率6割と最悪な結果となり、社名にも傷がつかしました。そこで、合併解消を申し出ました。分社して債務も分割すべきでしたが、1年近くかかると専門家に言われ、スタッフのモチベーションを優先させ、東京側の彼らに出してもらいました

。売上は2億4千万、借金が同額という会社になりました。東京側の在庫品（ハードウェア）東京側が勝手に持ち出していました。その分2000万円が寄付となり、マイナスとなりました。それでも、再び社長となり、進みたい方向に進めるようになりました。残念なのは当時の社長を嫌って数名の優秀な社員がやめたことです。

しかし、結局、倒産の危機が訪れました。

事業を一部売却し、人員もリストラしました。負債が大きく、借金を返すために働いているような状況でした。すべてやめてしまうことも考え、ある先輩に報告に行きました。彼は私のロータリーの推薦人でした。ロータリーも当然やめることになると思い、報告に行ったのですが、彼はちょっとまって、まだ方法はあると、商工会議所の再生協議会を紹介してもらいました。そこで事業再生計画を立て、メインバンクも変え、事業も利益率の高いものを中心とすることで、売上は激減しましたが、6期連続黒字を達成、なんとか生き返りました。

起業を考えている人から相談をうけることがあります。私は自分のしくじりの経験から、特に資金調達、融資については慎重になれと言っています。借金は返すべきものですが、口座にお金が入ると、自分のものと勘違いするのです。

これから、当社は次の50年、Next50を目指し、新しい事業を開始します。（50年後は111歳です）

また、国を挙げてDXが進みます。当社をDXを支えるIT人材の育成と、企業がDXを推進するためのIT業務の代行を新しい事業として展開します。

第二創業のようなつもりで推進する予定です。

さて、まとめです。

私をこれまで支えてきたのはなんですか？

それは人脈です。いろいろな人に支えられてきました。助けられもしました。今度は私が恩返しする番だと思っています。

そして宮崎に生まれたことにも感謝です。豊かな自然とおいしい食材に恵まれ、素晴らしい人々とふれあえる、ふるさとだからかもしれない、宮崎が大好きです。

最後に、私は自分の人生のこれからをみなさんの役に立つものにしていきたいと考えています。自分が一所懸命仕事することで、取引先が成長する、企業のIT人材を育成すること

や、IT業務をお手伝いすることで、企業のDX化が進んで生産効率が上がる、これらが私の職業奉仕になると考えています。

ロータリーの活動もそうです。39歳の時にロータリーに入り、多くのロータリアンに学びました。これからは若いロータリアンを支えていきたいと思っています。微力ですが。

自己紹介 Part1 introduction

1959 (昭和34) 年 宮崎市生まれ
 1978 (昭和53) 年 宮崎大宮高校卒業
 1983 (昭和58) 年 名古屋大学文学部中国哲学科卒業
 1990 (平成2) 年 東京芝浦電気(現東芝)入社
 1995 (平成7) 年 宮崎インターネット設立
 2000 (平成12) 年 エムネットに社名変更
 2007 (平成19) 年 アイコムティに社名変更



宮崎+インターネット=宮崎インターネット
 サービスドメイン 宮崎のMとnetでMnet 社名に 全国へ
 ICT Information, Communication and Technology ICOMT アイコムティ



自己紹介 Part2 introduction

所属・役職等
 宮崎商工会議所第1号議員
 宮崎経済同友会幹事
 宮崎アカデミーロータリークラブ会員
 宮崎県在京経営者会議地区常任幹事 (IT担当)
 宮崎県企業・警察サイバーセキュリティ連携協議会 (MiCS)副会長
 ラスベガス研究者(自称)
 早稲田大学部理工学部兼任講師 (1998年~2018年)
 日刊工業新聞・りそな中小企業振興財団共催
 中小企業優秀技術新製品賞審査員 (1997年~)



自己紹介 Part3 introduction

趣味
 旅行
 なにがよいのか
 非日常体験 景色景観 食べ物 ともち 買い物
 好きなところ ラスベガス ハワイ ソウル 石垣島 屋久島
 海外ドラマ鑑賞
 スタートレック (特にボイジャー)
 韓国ドラマ
 カラオケ
 得意な曲 チューリップ 荒井由実 大瀧詠一 あいみょん
 今の練習曲 YOASOBI



天下の東芝 TOSHIBA CORPORATION

内定後の悩み
 文学部学生なんてどこにもいない

入社後の決心と実行
 友達を作ろう
 毎日の声掛け
 目標100人
 性格が変わる
 人脈の価値に少し気が付く

配属
 OA機器事業部パソコン営業部
 ローラー研修の洗礼



独立 Engage

「やめよう！」と思った瞬間
 関西支社への転勤
 いいかげんなやつらとの遭遇 K社問題
 支社の会議室で思ったこと

ソフトハウスからのオファー
 ソフトハウスの魅力
 ソフトハウス経営者、技術者の魅力

やめる時の周りの反応
 友人と同僚は違う
 今でも覚えている言葉



自分の財産 Fortune

人脈

そして
 宮崎に生まれたこと